

アルファガーデン 10月の見どころ

※その年の気候により開花時期はずれることがあります

【花木類(花や実を觀賞する樹木)】



① スイフヨウ(酔芙蓉)

中国原産のフヨウの園芸品種。花の色が午前中は白く午後になるとピンクに色付く。1日花のため翌日にはしぼむ。写真は左から、午前8時半頃、午後1時頃、夕方4時半頃、翌日の朝のしぼんだ様子である。この色の変化から「まるで酔っぱらっていくよう」という意味で酔芙蓉といわれる。



② ミヤギノハギ

ハギの中でも花が最も美しく、庭木などによく使われ、園芸品種も多くある。花付が多く、しなだれるのが特徴

③ シラハギ

ミヤギノハギの白花変異種

④ コムラサキの実

ムラサキシキブの名で流通し庭木などによく使われるが別種

⑤ シロミノコムラサキ

コムラサキの園芸品種で実が白い



⑥ キンモクセイ

中国原産の香りのよい花木。当校は生垣のため花付はあまりよくない



⑦ ヒトツバタゴの実

雄株と両性株があり、当校には1本ずつある。両性株に実がつく



⑧ コブシの実

4月に開花した花が結実し、実が割れて種子が見える。実の形が握りこぶしに似ていることが名前の由来



【草花類】



⑨ オオベンケイソウ 'オータムジョイ'

美しい多肉の宿根草。乾燥に強い。秋になると葉色も変化する



⑩ ソリダゴ 'ファイヤーワークス'

セイタカアワダチソウの仲間。種子では増えない



⑪ アスター 'リトルカーロウ'

非常に花付の良い美しいアスター



⑫ トウテイラン

葉はシルバーで美しい。国内の自生地では絶滅危惧



⑬ シオン

大型のキク科の宿根草。古くに帰化か。繁殖力は強い



⑭ サルビア・レウカンサ 3種。

サルビア・レウカンサはメキシコ原産の大型宿根草。⑭原種は左の写真のように萼片が赤紫に花が白い。⑮萼片も花も赤紫の'ミッドナイト' ⑯萼片が白で花がピンクの'ピンクアメジスト'



⑮



⑯

【一年草類】



⑰ トウゴマ



⑱ センニチコウ



⑲ センニチコウ
‘ファイヤーワークス’



⑳ ジニア
‘プロフェュージョン’

【グラス類】



㉑ ミューレンベルギア・カピラリス
美しい赤い霞のような穂をつける人気のグラス。



㉒ パンパスグラス
大型のグラス。穂がピンク色になる品種もある



㉓ カラマグロスティス・ブラキトリカ
日本に自生するグラス。やや湿ったところを好む。和名ノガリヤス



㉔ タカノハススキ
ススキの品種。葉に横縞が入る。



㉕ パニカム ‘チョコレートタ’



㉖ パニカム ‘ヘビーメタル’



㉗ 斑入りセイヨウダンチク



㉘ パープルファウンテングラス
寒さに弱いため、淡路島でも露地越冬はやや微妙

